

会 議 名	第 1 1 回八名地域協議会		公 開
日 時	令和 7 年 2 月 1 8 日（火） 午後 7 時 3 0 分～午後 8 時 1 5 分	場 所	一鉄田公民館 2 階 集会室
出 席 者	(委員) 1 7 名 尾崎道夫、小笠原正博、井原吉福、井上こずえ、滝川多嘉子、 細田圭介、種井千代子、青木広美、中西忠史、福原宏、山本いづみ、 加藤剛章、松山和彦、松井孝宏、青木由子、安形香余、茶谷敬子		
	(事務局) 3 名 市民自治推進課：杉本参事 八名自治振興事務所：近藤所長、森本主査		
欠 席 者	(委員) 6 名 蒔田正道、牧野孝彦、亀山兼広、 柴田裕樹、藤原章雄、松井雄志	傍 聴 者	なし
配布資料	次第 【資料 1】 令和 7 年度八名地域自治区採択審査採点結果一覧表 【資料 2】 令和 6 年度から令和 7 年度への引き継ぎ事項 【資料 3】 令和 7 年度地域活動交付金 八名地域計画の柱・目標の分類表 【参考資料】 八名地域のイメージキャラクター 各部門の最多得票作品 かたくりさんぽ・西郷ガイドウォーキング チラシ		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

会議成立宣言、会議録の署名依頼（安形香余委員、小笠原正博委員）を了承された。

2 議事

（1）地域活動交付金の審査結果について
 公平に審議を進めるため、傍聴者がいない事を確認し、地域活動交付金分科会長より審査結果の報告が行われた。
 令和 7 年度地域活動交付金事業の申請は 1 1 事業あり、審査の結果は**【資料 1】**のとおり全ての団体が基準点を上回っていた事を報告。
 協議会で承認をいただいた後に団体宛に審査委員の意見をお伝えしながら結果を通知する。

（質疑応答）特になし

（採決）

地域活動交付金分科会の審査結果のとおり、全ての事業を採択で賛成の方に挙手を願う。

(全会一致)

地域活動交付金分科会の報告のとおり、全 11 事業を採択することを決定した。
公平に結果を報告するため、事務局から内定通知を郵送にて一斉通知をさせていただく。

《参考》

- 地域活動交付金の枠：3,053,000 円
- 内定見込：2,114,000 円
- 残額見込：939,000 円

(2) 地域活動交付金の二次募集について

地域活動交付金分科会長より報告

地域活動交付金の二次募集について協議したところ、交付金の相談があった団体からは交付申請をいただいております、審査の結果、全団体が内定をいただける見込みであったため、二次募集は行わないとの意見で地域活動交付金分科会は纏まった。

(質疑応答)

Q. 予算枠と内定見込額と残額を知りたい。

A. 令和 7 年度地域活動交付金 3,053 千円で内定見込額が 2,114 千円、残額が 939 千円

Q. 二次募集の判断基準はあるのか。(例：残額が〇〇万円以上の場合など)

A. 判断基準はないが、申請する予定の団体が募集期間内に申請できなかったなどの相談を受けた場合など、団体を救う手段として二次募集がある。

Q. 二次募集を行うとなるとスケジュールが心配。二次審査もある想定でスケジュールを全体的に早められないか。また、交付金募集チラシに昨年度は予算に余裕があったような文言を入れる。その事によって前に不採択でそれ以降の申請を諦めた団体が復活する可能性もあるのではないか。

A. その辺りも地域活動交付金の引き継ぎ事項の検討としたい。

(採決)

地域活動分科会の二次募集について、今回は行わない事で賛成の方に挙手を願う。

(全会一致)

二次募集は行わないとのことで決定した。

(3) 令和 7 年度への引継ぎ事項について

前回の協議会の令和 7 年度への引継ぎ事項に加え 1 月 23 日(木)の地域計画分科会と 2 月 8 日(土)の地域活動交付金審査会(地域活動交付金分科会)において纏まった意見と先程いただいた意見を『地域活動交付金』へ引継ぎ事項として追加した。

(追加内容)

・地域活動交付金の申請をしやすくするため、八名地域自治区地域活動交付金事業募集要項の見直しを検討する。

- ・審査会の説明(7 分以内)において成果報告と事業計画の時間配分を目安を示せるように審査の取決め事項の見直しを検討する。
- ・交付金募集期間や、二次募集を行う基準検討を行う。

(採決)

令和7年度への引継ぎは別紙の通りで賛成をいただける方に挙手を願う。

(全会一致)

【別紙2】地域活動交付金部分に『交付金募集期間や、二次募集を行う基準検討を行う。』を追加し決定した。

(4) 【自治区予算：八名PR事業】八名のイメージキャラクターの決定について

令和6年11月1日～12月27日まで八名のキャラクター作品を募集し、148作品が集まり、期間を定め小学校、中学校、一般投票としてJAプラザと富岡ふるさと会館に設置にさせていただき、1人1票で総投票数は576票となった。

八名地域のイメージキャラクター募集要項の『選定方法については、地域の方の投票を基に採用候補作品を絞り、八名地域協議会の委員により最優秀（採用）作品を決定する。』のとおり、園児部門、小学生部門、中学生部門、一般部門の各部門の最多得票数の4作品を地域の投票により選定し、本日は八名地域協議会で八名のキャラクターとして、ふさわしい作品を選んでいただき最優秀（採用）作品とする。

最優秀（採用）作品は来年度の自治区予算でSバスやな線の後方ガラスへのラッピング、地域協議会だよりやチラシなどに八名の魅力をPRするため使用する予定。

最優秀（採用）作品の決定について

（委員意見）

・地域の投票数を重視するべきではないか。
それを踏まえた上で多数決を行った。

(多数決)

最多投票数の中学生部門の作品に決定した。

3 その他

(1) 地域計画分科会報告について

地域計画分科会長より第3回（1月23日（木）開催）の地域計画分科会の報告が行われた。

地域活動交付金の申請が出揃ったことから、地域活動交付金の事業が地域（まちづくり）計画に添っているか八名地域計画の4つの柱・11の目標の枠の表に振り分けを実施

【資料3】のとおり、確認した。

(地域計画分科会意見)

- ・分類する中で“楽しむ”を作ってもいいかも。
- ・福祉関係がない。
- ・つながりの交流と地域ぐるみは一緒ではないか。

計画の見直しの際には様々な分析をして計画に添って進んでいるかの確認も行い、地域計画の更新・修正計画等を引き続き考えて行く。

(2) 令和6年度自治区予算（地域住民交流事業）健康講座について

- ・1月24日（金）（一畝田公民館）応募者：13名
- ・2月 3日（月）（富岡ふるさと会館）応募者：22名

保健師さんによる血圧測定から始まり、フレイル予防の座学、健康づくりリーダーによる体操を脳のトレーニングも併せ行った。また、健康体操を通して会話も弾み地域交流が行われ、みなさん有意義な時間を過ごされた。

(3) 令和7年度協議会委員について（委員推薦委員会）

1月16日（木）に委員推薦委員会を開催した。運営要綱の構成委員の通りに選出し、可能な限り10行政区から満遍なく選出できるよう努めて考えている。
最終決定後は、委員推薦委員会よりそれぞれの現区長さんへ御承認をいただく予定で、協議会委員の選出のない行政区につきましては、現区長さんへ御相談させていただく。

(4) 所長挨拶

1年間ありがとうございました。前半は地域計画に基づいて自治区予算を作成し、市長への建議を行い、後半は活動交付金の審査を行っていただいた。今後とも目に見える成果が出るように応援をし続けてほしい。自治区制度ができ、12年を終えようとしている。コロナによる停滞や、団体の年齢層が高くなったことにより、活動団体自体も減少している。委員のみなさんには住民自治活動の輪を広めていただけるようお願いしたい。それが地域を活発にするエネルギーと考える。

八名のスローガンが八名全体に浸透するように広がりのある活動を行っていただき、周知も併せてお願いしたい。

(5) 会長挨拶

皆さんのお陰で1年を終えることができた。地域の方が地域の事を知り、自分たちの地域を良くしようとする気持ちが地域を良くしていくと思うので、これからも地域に関心を持って可能であれば参加していただきたい。

(6) その他 かたくりさんぽ・西郷ガイドウォーキング チラシについて

スマートインターができる関係で市を跨ぐのは非常に珍しい事で、お互いの地域を盛り上げたいとの事から、スマートインターをきっかけに西郷地区と交流を行っている。
今回は豊橋のイベントに八名も参加させていただくことになった。3月20日（木・祝）にウォーキングやマルシェやキッチンカーも行う。出店希望（産直等）も参加を募っている。協議会委員の皆さんにも当日のご来場を依頼した。

4 閉会